

ビジネスモデル検証 IoTを使った「働き方改革」サービスの検証

名前 坂井 充

sakai.mitsuru@outlook.com

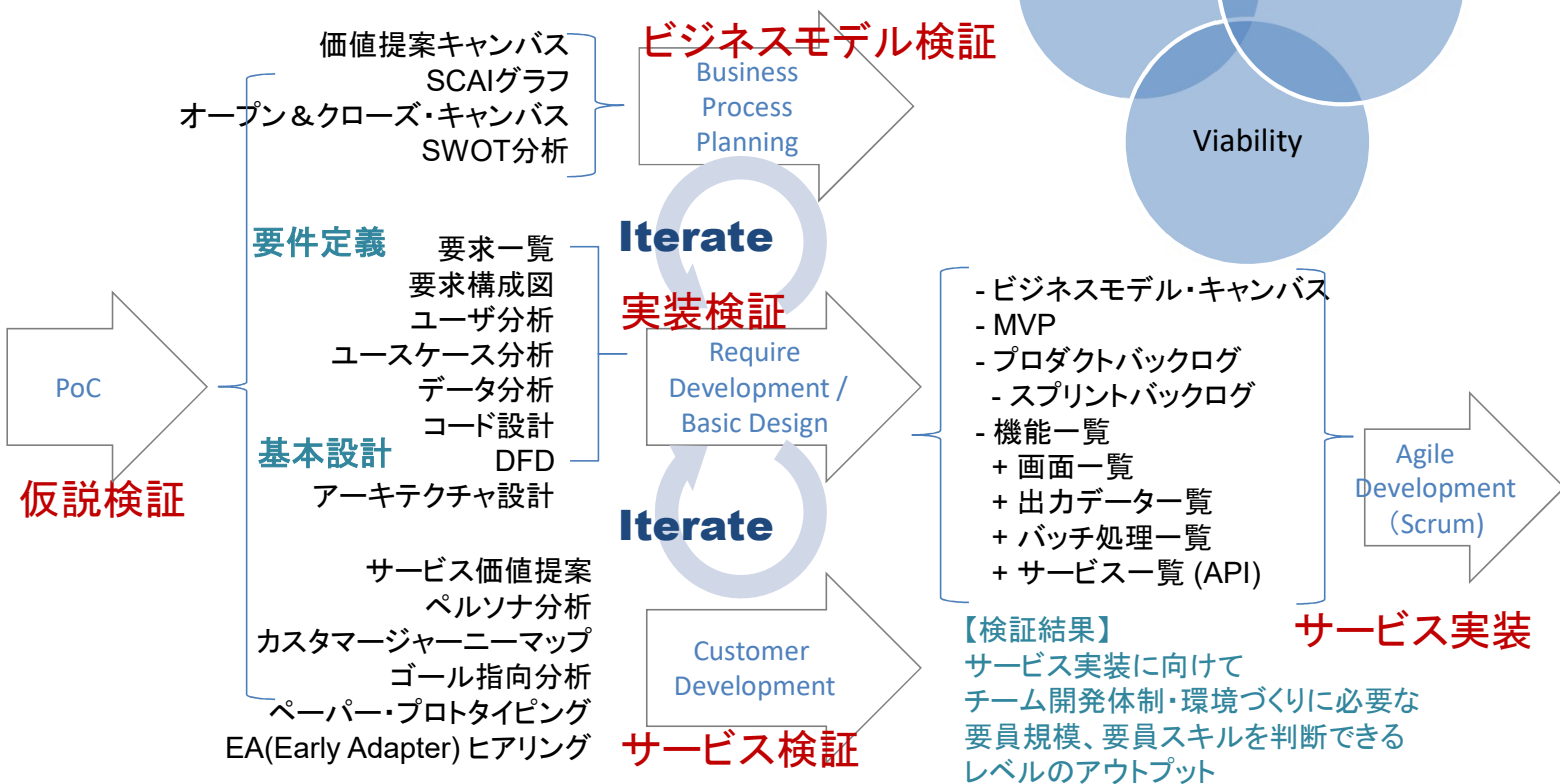
検証における問題点

- IoTを利用したサービス等を、PoC等で検討するが、なかなか、実際のサービス実現まで行きついていない。
- これは、以下の3点を、検証していないため。
 - Desirability (顧客ニーズ)
 - Viability (継続的な利益創出)
 - Feasibility (技術的・事業的な実装可能性)

手法・ツールの適用による解決

- ✓ PoCからサービス検証(顧客開発)、実装検証、ビジネスモデル検証を並行して実施し、実際のサービス実装につなげる。
- ✓ Value Proposition(価値提案)を軸に、各々の検証内容の整合を取る。

アプローチ



検証内容

- 顧客開発、ビジネスモデル開発のプロセスで、分析テンプレートを適用し、検証を実施した。
- カスタマージャーニーマップ、ゴール指向分析により、サービス利用者の感情の動きに寄り添った視点でのサービス価値を検討した。サービス価値をもとに、各検証の整合を確認した。

効果

- PoC(仮説検証)の検証結果をもとに、再度、別の手法で、ビジネスモデルとサービスを精査することで、ユーザの真の要求を抽出することができた。
- 一般的な開発プロセスである要件定義、基本設計を検証と並行で行うことで、サービス実装に向けて、適切なインプットを提供できた。